

伊勢ゆかりの新商品

売上金の3% 伝統文化継承に貢献

伊勢にゆかりの新商品

「伊勢 幸のたま」(伊勢市・伊勢豆徳)と「五十鈴川のお水が湧き出るハンドクリーム」(東京都・よろし化粧堂)が相次いで誕生した。両社は伊勢の伝統文化行事の継承に役立ててほしいと、売上金の3%を伊勢市に

寄贈する協定を結んだ。

「伊勢 幸のたま」(1000円税抜き)は1日から販売している。伊勢志摩の特産物を混ぜた生地で落花生を包み込んだ豆菓子。伊勢志摩にゆかりのあるあおさ、イセエビ、伊勢醤油、伊勢茶、真珠の5種類の詰め合わせ

せて、同市本町の外宮参道にある同店のほか、伊勢志摩地域の土産物店で販売している。

一方、「五十鈴川のお水が湧き出るハンドクリーム」(50グラム入り、1000円税抜き)は、今月下旬から、市内を中心とした土産物店やホテル、

飲食店などで販売する。

伊勢神宮内宮の参拝前に五十鈴川で手をすすぐ感覚を味わってほしいと、市が五十鈴川水源地で採取し販売しているボトルドウォーター「伊勢の水」を使用。保湿成分としてシア油や爽やかな香りのオレンジ油などを配合し、さらっとした付け心地が特徴だ。

また、地域の観光振興にと、市観光協会にも売上金の一部を寄贈する予定という。【小沢由紀】



売上金の3%を寄贈する協定を結んだ両社社長(両端)と鈴木市長